

令和4年度障害を理由とする差別の解消に関わる取組等について

1 相談体制の整備、会議の実施

- (1) 障害者差別地域相談員委嘱式 (4/26委嘱状送付)
- (2) 障害者差別地域相談員研修会
 - ① 全体 6月17日開催 オンライン
 - ② 圏域別 11月7日, 11月10日, 11月11日, 11月15日, 11月17日 開催
 - ③ 全体 R5.3月16日開催
- (3) 障害者差別解消支援ネットワーク会議
 - ① R4.8月22日開催 オンライン開催 8/16 委嘱状・任命書発送
 - ② R5.2月28日開催 対面とオンラインの併用開催
- (4) 相談業務
 - ・ 障害者差別地域相談員44名配置 (県委嘱)
 - ・ 県障害福祉課に障害者差別解消推進員2名配置
 - ・ 障害者差別地域相談員と障害者差別解消推進員が連携、情報共有し相談業務に当たる。

2 周知・啓発活動

- (1) 県政出張講座 10/20 富士川町立鯉沢小学校5学年 開催
受講者 18名 H28年度から 92回 受講者約 4560名
- (2) 「ネットワーク通信」 令和4年度 5号発行 (通算49号) R5.5.1現在
- (3) やまなし心のバリアフリー推進事業
 - ① やまなし心のバリアフリー宣言事業所の登録推進
 - ・ 障害者差別解消推進員・障害者差別地域相談員による登録依頼
 - ・ 令和5年3月2日現在 813事業所登録
 - ② 障害者週間の取組
 - ・ やまなし心のバリアフリー推進事業 ポスター・標語募集 (7月～9月)
応募数: ポスター 21点 (小中 14点 一般 7点 前年度比 1点)
標語 94点 (小中 92点 一般 2点 前年度比 -256点)
 - ・ 障害者週間周知啓発キャンペーン (12.2 JR甲府駅前)
 - ・ 障害者の主張大会 (12/7 県防災新館)
 - ③ ホームページを通じた広報等
やまなし思いやりパーキング制度・やまなし福祉マップへの協力依頼
- (4) その他
 - ① 県自立支援協議会権利擁護部会4回 (10/25. 1/11. 2/7. 3/14.)
 - ② 県と地域の合同自立支援協議会 (12/2)
 - ③ 県職員の研修会
バリアフリー推進責任者を対象とした「心のバリアフリー推進講座」の開催
(11/22. 11/25. 11/28. 11/30. 開催)

令和4年度 市町村における障害者差別解消法等に関する周知状況について

□ 広報誌等を使用して障害者差別解消法推進法等の周知に取り組んでいる市町村の様子

区 分	実 施 内 容
甲府市	・ 市のホームページに掲載して周知した。
富士吉田市	・ 広報誌に「ヘルプカード」「防災ベスト」について掲載し、合理的配慮について周知に取り組んだ。
都留市	・ 令和4年12月広報に障害者差別解消法に関して周知を図った。
大月市	・ 窓口などで周知をした。
南アルプス市	・ 広報12月号へ障害者差別等に関する情報を掲載し、周知に努めた。
甲斐市	・ 広報誌に障害者週間の周知と共に、障がい者に対する差別の無い共生社会実現に向けた理解を求める記事を掲載した
笛吹市	・ 12月の広報誌に障害者週間について掲載した。
上野原市	・ ネットワーク通信等を本庁舎や総合福祉センターなどの掲示を実施している。
甲州市	・ 毎月の広報に障害者差別の相談窓口や実施について周知した。
中央市	・ 令和4年6月号の広報紙に掲載（障害者差別解消法）
身延町	・ 広報誌にて障害者差別解消法の改正について触れた。
道志村	・ 広報誌に障害者差別解消に関する記事を掲載した。
山中湖村	・ 広報やまなかこ12月号に障害者差別解消推進法、ヘルプカード等の周知に関する記事を掲載した。
鳴沢村	・ 広報誌7月号にてヘルプマークを取り上げて周知に取り組んだ。
富士河口湖町	・ 障害者相談日について広報（4月号、7月号、10月号、1月号）及び、CATVテロップ放送により周知に取り組んだ。ヘルプマークについて広報11月号で周知に取り組んだ。

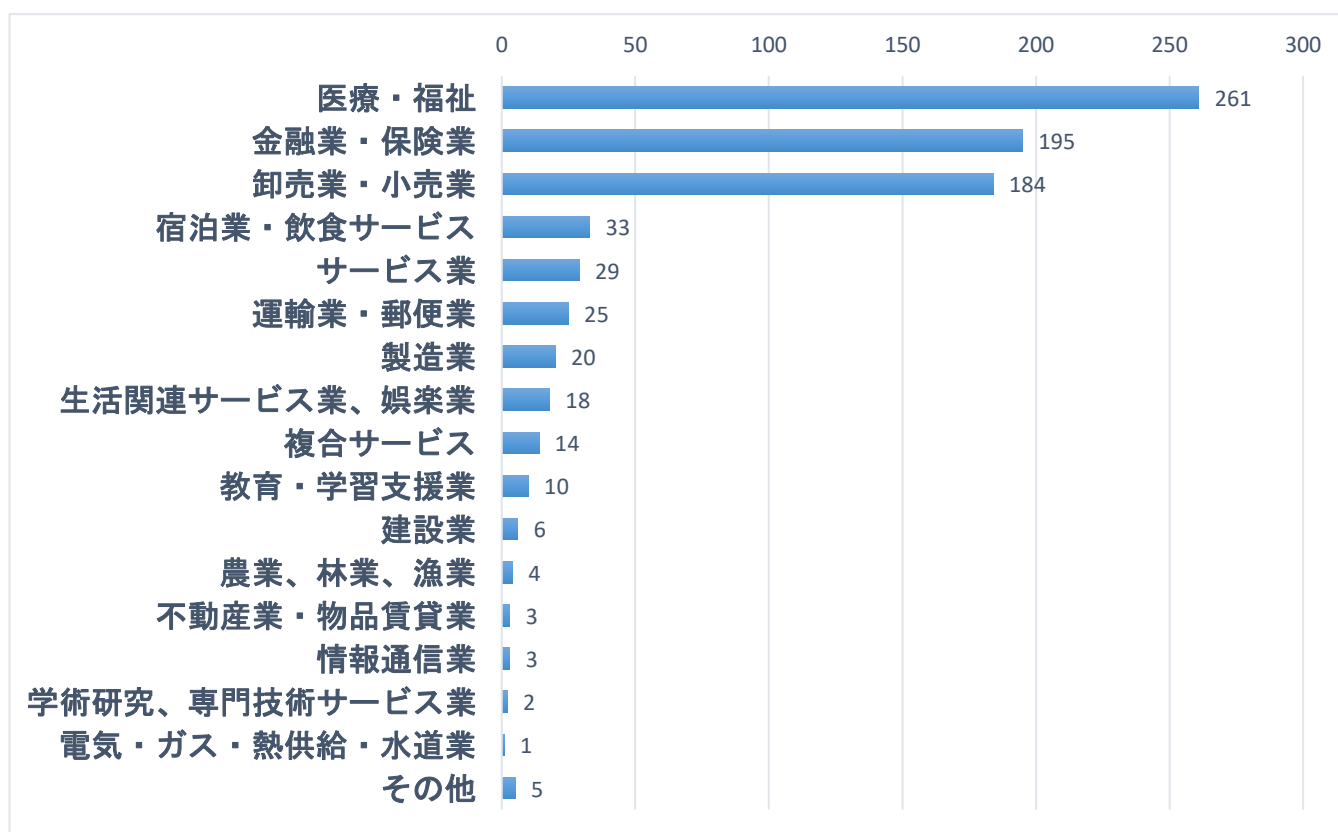
□ 障害者週間の取組の様子（広報紙・ホームページを通じての周知啓発を含む）

区分	実施内容
山梨県	・ 12/2、JR甲府駅で障害者週間周知啓発キャンペーンを行った。
	・ 12/8、やまなしプラザ・オープンスクエアにて、「第32回障害者の主張大会」と「やまなし心のバリアフリーを広げるポスター・標語の作品展」を開催した。
都留市	・ 令和4年12月広報に障害者差別解消法に関して周知を図った。
大月市	・ 窓口などで周知をした。
韮崎市	・ 市の広報(R4年12月号)の特集で、仕事を通じた共生社会の理解を深めるための記事を掲載した。
南アルプス市	・ 広報12月号へ障害者差別等に関する情報を掲載し、周知に努めた。
甲斐市	・ 広報誌に障がい者との共生社会実現に向けた理解を求める記事を掲載した
上野原市	・ ネットワーク通信等を本庁舎や総合福祉センターなどの掲示を実施している。
甲州市	・ 以前は普及・啓発キャンペーン等を行っていたが、コロナの影響でここ数年できていない。
身延町	・ ポスターの掲示等を行った。
南部町	・ 町広報紙において障害者週間の周知を行った
富士川町	・ 広報紙により周知した。
昭和町	・ ポスターの掲示をした。
山中湖村	・ 広報やまなかこ12月号に障害者週間に関する記事を掲載した。
鳴沢村	・ 広報誌12月号にて障害者週間について掲載した。
富士河口湖町	・ 作品の展示会を開催した。（社協、障害者福祉会共催）
小菅村	・ ポスターを掲示した。
丹波山村	・ ポスター掲示を実施した。

□ 「心のバリアフリー宣言事業所」の登録（令和5年3月2日現在813事業所登録）

業種	事業所数	業種	事業所数
農業、林業、漁業	4	学術研究、専門技術サービス業	2
建設業	6	宿泊業・飲食サービス	33
製造業	20	生活関連サービス業、娯楽業	18
電気・ガス・熱供給・水道業	1	教育・学習支援業	10
情報通信業	3	医療・福祉	261
運輸業・郵便業	25	複合サービス	14
卸売業・小売業	184	サービス業	29
金融業・保険業	195	その他	5
不動産業・物品賃貸業	3	*合計	813

医療・福祉、金融・保険業、卸売・小売業がいずれも150以上



令和4年度 障害を理由とする差別に関する相談状況について

<相談件数>

・ 相談件数

障害者差別解消推進員（県）	14件
障害者差別地域相談員（市町村）	11件

合計
25件

・ 受付時における分類

不当な差別に関わる相談	5件
合理的配慮に関わる相談	7件
その他	13件

県	地域
0件	5件
3件	4件
11件	2件

相談件数の推移

区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	累計
障害者差別に関わる相談件数	43件	54件	64件	52件	71件	33件	12件	329件
内数) 不当な差別に関わる相談件数	22件	24件	22件	22件	25件	12件	5件	132件
内数) 合理的配慮に関わる相談件数	21件	30件	42件	30件	46件	21件	7件	197件

「その他※」の相談

「障害者差別に関わる相談」として受理したが、傾聴事案として対応したもの、及び不当な差別や合理的配慮の提供に関わる相談として類型しなかったもの

区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	累計
障害者差別地域相談員	16件	16件	38件	6件	35件	2件	2件	115件
障害者差別解消推進員	10件	11件	32件	27件	30件	16件	11件	137件
合計	26件	27件	70件	33件	65件	18件	13件	252件

□ 障害種別相談件数

- ・ 知的障害者・精神障害者に関する相談の比率が高かった。

障害種	件数	障害種	件数
聴覚障害	1	発達障害	3
身体障害	3	難病	2
知的障害	5	不明	5
精神障害	6	計	25

□ 相談者別相談件数

- ・ 当事者とその家族からの相談が7割以上を占める。

相談者	件数	相談者	件数
当事者	11	他	1
家族	8	不明	2
支援者	2		
行政	1	計	25

□ 相談分野別相談件数

- ・ 福祉や行政に関わる相談の比率が高かった。

相談分野	件数	相談分野	件数	相談分野	件数
労働	2	不動産	0	その他	3
サービス	2	医療	1	不明	2
行政	3	教育	1		
福祉	9	公共交通	2	計	25

担当：山梨県福祉保健部障害福祉課
障害者差別解消推進員 小野・渡辺
(TEL: 0 5 5 - 2 2 3 - 1 3 6 2)